



編集 SEF事務局
 連絡先 03-3669-0499
 URL <http://sef-jpn.org>

巻頭のことば 「オバマ大統領のキューバ訪問に思う」

理事長 佐立弘臣

米国のオバマ大統領が 88 年ぶりにキューバ訪問したというニュースが流れました。ソ連がキューバに核ミサイルを持ち込もうとした時、当時のケネディ米大統領がミサイル撤去を求めて海上封鎖を決断したのは 1962 年でした。その時、世界に米ソ核戦争の危機、第三次世界大戦の始まりではと緊張が走りました。あれから 55 年経ち、東西冷戦の傷痕の一つに終止符を打とうとしています。

20 世紀は 2 つの世界大戦を経験しました。欧州が中心だった第一次世界大戦(1914～18 年) と、欧州とともにアジア、太平洋まで拡大した第二次世界大戦(1937～45 年) です。その後の冷戦期間中も戦火の絶えることはありませんでした。20 世紀では 1 億人以上が戦争で死亡しました。20 世紀は「戦争の世紀」と呼ばれる所以です。

日本も第二次世界大戦で 300 万人以上の方が亡くなりました。その戦争を終え、今年で 71 年が経ち、戦争体験を話せる人は少なくなりました。21 世紀が「平和の世紀」となるよう、我々・シニアが戦中、戦後の体験を後輩に語り継ぐのも役割の一つではないでしょうか。

3 月度 (第 152 回) 理事会報告 (3 月 23 日)

《第 152 回理事会》

1.H28 年度体制(案)	→審議・承認	7. 準会員フォローの件	→審議・承認
2.H28 年度 SEF 運営基本方針(改定案)	→審議・承認	8.H28 年 2 月会員交流会報告の件	→報告・了承
3.H28 年度予算案作成の件	→審議・承認	9. 康宏商事契約終了の件	→報告・了承
4.HP 改定委員会発足の件	→審議・承認	10. パーチャルオフィス, レンタルオフィス調査報告(3)	→報告・了承
5.SEF15 年史委員会の件	→審議・承認	11.H28 年 2 月度会計報告	→報告・了承
6.SEF サロン内に講師探索グループ 設立の件	→審議・承認	12.H28 年度決算見込報告	→報告・了承

事業報告 コミュニケーション研究会

担当理事 長本啓仕

コミュニケーション研究会(通称 コミ研) の3月末現在の陣容は平田会員、小泉会員、佐立会員、玉木会員、松井会員、長本の6名で、3月末の時点で定例会は114回を数え、合宿は14回実施しております。現在、平成26年後期から始めた第7次テーマ「それぞれの人生を振り返ると共に後輩や子供達に残しておきたいことを自由な発想で纏める」という命題を継続して研究しており、4月末には纏まります。纏めたものは例年通りSEF HPに掲載し、別途、小冊子にして配布する予定ですが、その他、過去のテーマから1編を選び、同じく小冊子にして正会員、賛助会員に配布することにしました。今回は第1次テーマの「バリューアッププログラム」(平成19年雑誌オームに掲載)を作成しました。本小冊子は6月の総会時に配布したいと考えたおります。第8次テーマは現在検討中ですが基本的には各人が書くのではなく全員で議論して纏める方式とする予定です。又、新たな研究員の参加も検討しておりますので興味のある方は是非上記コミ研関係者にお申し出下さい。

SEF サロン 第 92 回 報告・第 93 回案内

担当理事 白崎善宏

《第 92 回報告》 3 月 23 日実施

講師：塩尻和子氏 東京国際大学特命教授 国際交流研究所長 筑波大学名誉教授

演題：「イスラーム国は誰が作ったのか」

先週にもブリュッセルでテロがあり、最も注目を集めている話題の一つでありながら、どうしてもなじみが少ないイスラームについて、歴史的、思想的にわかりやすく解説していただきました。質疑応答ではキリスト教とイスラームはどう違うのか、テロを防ぐにはどうしたらよいか等の熱い議論がありました。先生からは「テロに対応するのに、武力攻撃だけはやめてほしい、それをすれば、さらにテロが起こる」とされました。残念ながら、こういった考えは、なかなか理解されないと思いますとのことでした。

《第 93 回案内》

日時：2016 年 5 月 25 日 (水) 18 時 場所：青学会館内アイビーホール 1F 「フェリア」

講師：原 祐二氏 公益 財団法人 日印協会 理事 元インド三菱商事 会長兼 社長

演題：「変貌するインド -その現状と課題-」

3 月度会員動向

会員入退会	4 月 1 日 会員数
3/31 康宏商事 退会 (賛助会員)	正会員-31 名、準会員-28 名、賛助会員-2 社